

鉄鋼研究振興資金による第4回（平成7年度実施）の助成テーマの選定結果

本会では大学における鉄鋼に関する研究を振興し、活性化するため、(社)日本鉄鋼連盟の運営委員会会社からの5億円、ならびに越旨にご賛同の会社からのご寄付により鉄鋼研究振興資金(5億4350万円)を設け、その果実により、平成4年度から国公私立大学またはそれに準ずる機関における教育者、研究指導者を対象にした、助成制度を発足させております。

昨年5月、第4回目の「平成7年度の鉄鋼研究助成テーマ募集」を会告し、72件の応募をいただきました。鉄鋼技術の“基盤的・基礎研究、例えば、物性値、状態図等の研究テーマ”についても、今回より、特に応募を奨励しましたところ、“基盤的・基礎研究に該当する”と思うと自己申告された応募が全体の約1/3を占めました。

この分野のテーマに対する選考も含め、全体の選考に関しては、企業の代表者を中心とした鉄鋼研究振興助成金選考委員会において慎重に、審査・選考し、次の20件を選定致しました。

研究分野、研究テーマ、研究依頼者の氏名、所属、研究期間および研究費支給額は次のとおりです。

研究分野	研究テーマ	研究依頼者 〔所属・役職・氏名〕	期間 (年)	研究費 (万円)
高温物理化学 ・プロセス	間欠高周波磁場による溶融金属表面の波動制御	名大・工・助手 岩井 一彦	2	200
	鉄浴型溶融還元炉内における気液流動特性に関する研究	東北大・素材・助手 塙上 洋	2	100
	溶鋼中介在物の乱流凝集に関する基礎的研究	東北大・工・助教授 谷口 尚司	2	250
	溶融鉄基合金の表面張力およびその酸化物に対する濡れ性に関するデータベースの構築	阪大・工・教授 原 茂太	3	200
製 鋼	鉄基合金の流動限界固相率に関する研究	北大・工・助教授 大笹 憲一	3	170
	溶鋼中のミクロンサイズアルミナ介在物のクラスターリング・堆積過程の直視解析	東北大・素材・助教授 鈴木 幹雄	3	270
分析評価・ 解析技術	新しい電子顕微鏡法の開発と鉄鋼関連酸化物粒子の構造評価への応用	東北大・素材・教授 進藤 大輔	2	150
加工・利用 技術	自動メッシュ生成機能を持つ圧延解析用3次元剛塑性有限要素法の開発	阪大・基礎工・助教授 森 謙一郎	2	220
	排ガス浄化装置用高A1ステンレス鋼のろう付け法の研究	群馬大・工・教授 乙黒 靖男	2	100
表面技術	水晶振動子マイクロバランス法による亜鉛-アルミニウム合金薄膜の常温腐食挙動の研究	秋田大・鉱山・助教授 田口 正美	2	150
	亜鉛デンドライト電析のナノスケールでの解析とその制御	東理大・理工・教授 小浦 延幸	3	150
	ポテンシャルダイアグラムを用いた溶融亜鉛めっきプロセスの解析	名大・工・助教授 山口 周	3	330
萌芽・境界 領域	織維強化金属基複合材料の損傷評価法の開発	熊本大・工・助教授 高島 和希	3	200
材料の組織・ 性質	部分溶体化処理によるマルテンサイト系ステンレス鋼の強靭化	九大・工・助教授 高木 節雄	2	100
	介在物・析出物のフェライト核生成サイトとしての有効性を支配する因子の解明	京大・工・教授 牧 正志	3	300
	鉄鋼系新材料溶接部の溶接後熱処理過程での諸物性評価	岩大・地共センター・助教授 中村 満	3	150
	高温加工オーステナイトの動的相変態と組織制御に関する研究	電通大・機制・教授 酒井 拓	3	240
	(極)低炭素鋼板の変態集合組織に関する研究	金沢工大・工・教授 須藤 正俊	3	150
	フェライト単相鋼の熱間加工組織の結晶学的研究	阪大・工・助手 辻 伸泰	2	150
	拡散および剪断が関与する変態機構の研究	愛媛大・工・教授 大森 靖也	3	150